

シャイニー太宰府 五領域

<p>① 健康 生活</p>	<p>健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的生活スキルの獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。 ▪ 身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。 ▪ 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。
<p>② 運動 感覚</p>	<p>姿勢と運動・動作の向上 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の総合的な活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 安定した動作を獲得し、日常生活動作を向上させる。 ▪ 日常生活に必要な移動能力の向上のため支援を行う。 ▪ 保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう遊びを通して支援する。 ▪ 感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。
<p>③ 認知 行動</p>	<p>認知の発達と行動の習得 空間・時間、数等の概念形成の習得 対象や外部環境の適切な認知と 適切な行動の習得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。 ▪ 空間・時間等の概念の形成を図ることにより、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。 ▪ 自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。 ▪ 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。
<p>④ 言語 コミュニケーション</p>	<p>言語の形成と活用 空間・時間、数等の概念形成の習得 コミュニケーションの基礎的能力の向上 コミュニケーション手段の選択と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけ、体系的な言語の習得や自発的な発声を促す支援を行う。 ▪ 話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。 ▪ 各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援する。
<p>⑤ 人間関係 社会性</p>	<p>他者との関わり（人間関係）の形成 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 ▪ 大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや行動の調整ができるように支援する。 ▪ 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。